

循環型社会の形成

循環型社会の形成に貢献するため、資源の有効利用を全社の仕組みとして取り組み、ゼロ・エミッション化を推進しています。そのため、事業所から排出する廃棄物について、排出量の削減(リデュース)、再利用(リユース)、再資源化(リサイクル)を進めています。

2005年度の目標(環境推進中期計画)

廃棄物排出量.....2003年度比 6% / 年 削減
再資源化率.....99%

2005年度の実績

廃棄物排出量

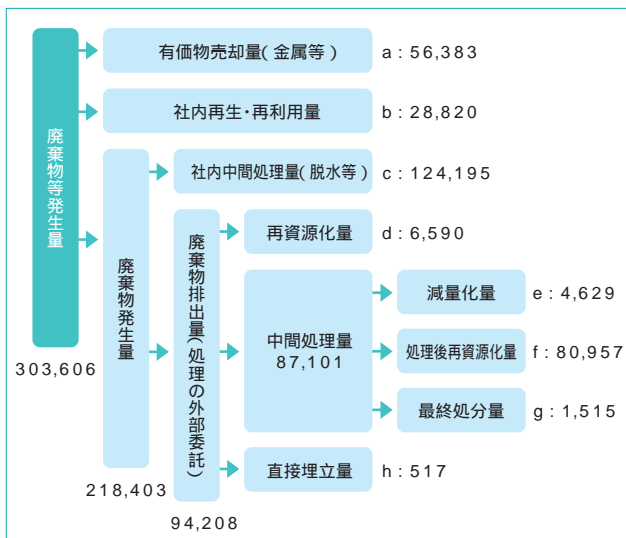
2005年度における廃棄物排出量は94,208tとなり、2003年度より3.7%削減となりました。

廃棄物の再資源化率

再資源化率は2004年度より0.6ポイント向上し、98.8%となりました。

循環資源処理フロー

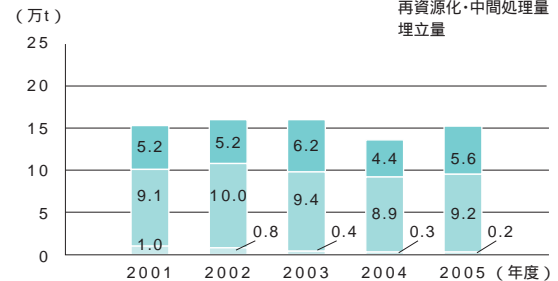
(t/年)



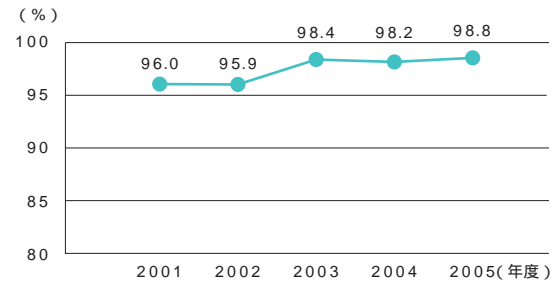
注1: 再資源化率(%)=(a+b+d+f)÷(a+b+d+f+g+h)×100

注2: 社外中間処理に伴う減量化量、処理後再資源化量、最終処分量は委託先での調査結果です。

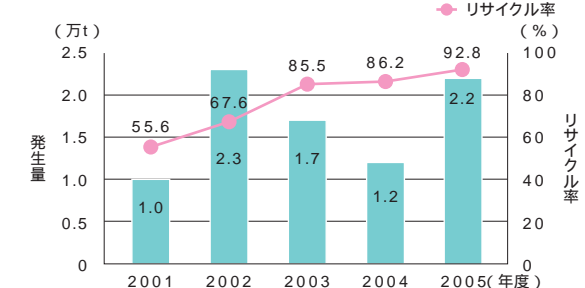
廃棄物排出量等の推移



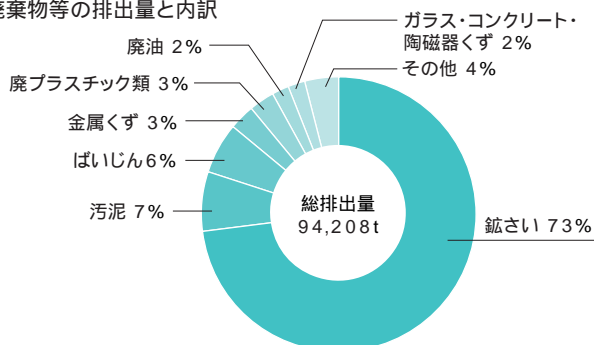
再資源化率の推移



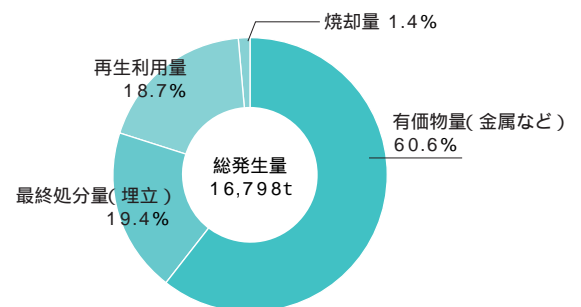
建設廃棄物リサイクル率の推移(クボタ単体)



廃棄物等の排出量と内訳



海外子会社事業所での廃棄物等発生量



TOPIC

クボタメンブレン(株)が「産業廃棄物広域認定制度」の認定を受けました

クボタメンブレン(株)は、2005年9月30日付で環境大臣認定の「産業廃棄物広域認定制度」の認定を受け、2006年1月よりお客様から使用済みの「クボタ液中膜カートリッジ」および「クボタ液中膜ユニット」を全国規模で回収(有償)し、適切な再資源化処理を行うサービスを開始しました。

認定証



認定番号:第79号
環廃産発050930003号

対象製品例:
液中膜カートリッジ



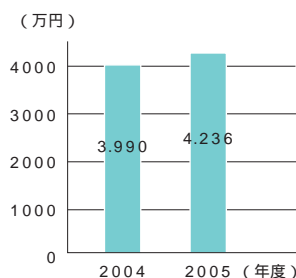
浸漬型膜分離装置が
産業廃棄物となったもの

グリーン購入

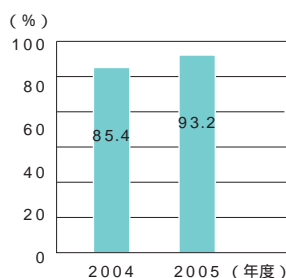
事務用品のグリーン購入について購入金額・比率を集計できるシステムを構築し、導入事業所の拡大を図っています。システムからの購入によるグリーン購入金額は4,236万円、購入比率は93.2%でした。

購入比率は前年度に比べ大幅に増加しましたが、目標値の100%には未達でした。

グリーン購入金額



購入比率



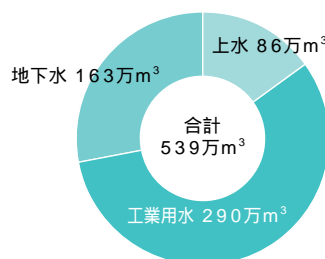
水使用量の削減

水資源の確保・環境負荷低減の立場から生活排水・工程排水の再利用化に努めています。

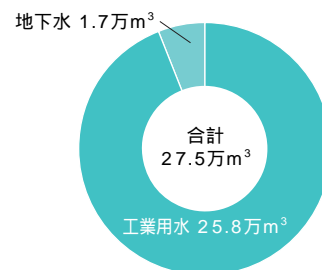
国内水使用量は、前年度に比べ約1%低減しました。

2004年度より上水の削減目標値を設定し、低減を図っています。上水使用量は2003年度に比べ約16%低減し、目標を達成しました。

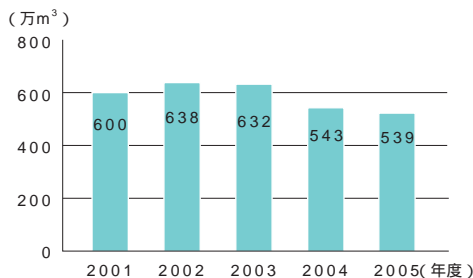
国内水使用量の内訳



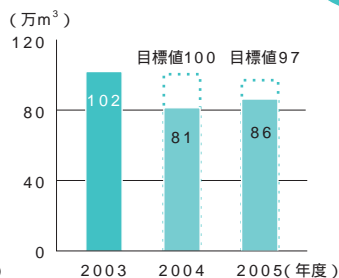
海外水使用量の内訳



国内水使用量の推移



上水使用量の推移



容器包装リサイクル法への対応

2005年度の使用量の実績は、プラスチック製の容器包装で約197t、紙製の容器包装で約28tでした。